資料２

「豊田市産業振興プラン2021～2024」の概要

計画期間

◆第8次豊田市総合計画後期実践計画の計画期間と同様に2021年度から2024年度の４か年度とします。
◆新型コロナウイルス感染症の影響が不透明なため、ウィズ・コロナ、ポスト・コロナの各フェーズに必要とされる施策、事業を本プランへ機動的に追加実施できることとします。

推進計画等

「豊田市産業振興プラン2021～2024」は、「豊田市ものづくり産業振興プラン2017-2020」と同様に「第８次豊田市総合計画後期実践計画」との整合を図り、成果指標を活用し、進行管理を実施します。

施策体系図

めざす姿　活力ある地域のミライを実現する産業都市

横断的な取組項目	
◆**重点産業分野への投資促進**	次世代モビリティ、ＩＴ・次世代ロボット、環境・エネルギー、ヘルスケア・食品製造の４分野への投資促進を継続します。
◆**中小企業・小規模事業者への支援強化**	新型コロナウイルス感染症や景況の影響を受けた中小企業・小規模事業者への支援を拡充します。
◆**時代の変化に対応する人材の育成**	社会のニーズの変化に対応したスキルや能力を身につけた人材を育成する取組を支援します。

基本方針	施策	事業	内容
基本方針１ 地域産業の持続的発展に向けた企業力の強化	施策１ 地域産業の振興	事業１　企業立地奨励事業	工場や研究所の新増設や中小企業の設備投資に対して奨励金を交付することで事業拡大や生産性の向上を後押しします。さらに重点産業分野の対象事業には奨励金を増額交付し、投資を促進します。
	施策２ 投資の受皿となる産業用地の創出	事業２　産業用地整備事業	第８次豊田市総合計画の土地利用基本構想において産業誘導拠点等に位置付けられた区域内で、産業用地整備を推進することにより、産業構造の高度化・多角化を図ります。
		事業３　企業立地支援事業	既存の立地支援に加え、市が企業立地の適地を把握した上で民間事業者に情報提供することで、適地での開発を促進する取組を新たに実施し、企業立地の支援を強化します。
	施策３ 中小企業の経営力強化	事業４　経営力高度化支援事業	調査を通じて把握した中小企業者の経営課題に対して、全業種を対象とした新たなパッケージ型の補助制度を創設することにより、企業の経営力の高度化を後押しします。
		事業５　産学官金連携事業	関係機関と連携し、販路開拓や事業承継、SDGs等の取組を支援するとともに、技術・経営相談も実施します。
	施策４ 中小企業のデジタル化の促進	事業６　ＤＸ促進事業	補助制度、専門家派遣、人材育成講座の提供により、市内企業のデジタル化を促進します。
	追加 施策11 中小企業のカーボンニュートラルの促進	事業13　カーボンニュートラル促進事業	省エネ化、再生可能エネルギーの活用、エネルギーマネジメント等カーボンニュートラルの取組や、人材育成など、市内企業の脱炭素経営を促進します。
基本方針２ 新たな産業を創造する基盤の構築	施策５ 新たな事業展開・イノベーション創出の促進	事業７　オープンイノベーション推進事業	市内企業を新たな資源とマッチングをすることで、「自動車＋α」も含めた新たな事業展開を支援するとともに、新技術・製品の事業化を支援するサポーターとの出会いの場を設けます。
	施策６ スタートアップの誘引・誘発と事業化へ向けた支援	事業８　スタートアップ支援事業	市内外からのスタートアップの誘引・誘発を目指し、スタートアップに必要な活動場所、資金、ビジネスモデル創出機会を提供します。
	施策７ イノベーションを起こす人材の掘り起こし・育成	事業９　イノベーション人材創出事業	市内での起業や事業化の機運醸成を図るため、新たなプロダクトを創出できる人材の発掘・育成を行います。
基本方針３ 多様な働き方で多様な人材が活躍する環境の整備	施策８ 企業の働き方改革の推進	事業10　働き方改革推進事業	経営者等に対して、働き方改革の必要性を啓発するためのセミナーの開催、環境整備のためのアドバイザーの派遣を実施するとともに、優良な事業所を表彰します。
	施策９ 多様な人材の就労支援	事業11　就労支援事業	若年者、女性、外国人、高齢者など多様な人材が活躍できるように、スキルアップ支援やリカレント教育を実施したうえで、マッチングを行います。
	施策10 将来の地域産業を担う人材の確保	事業12　地域産業の担い手確保支援事業	効果的に企業の魅力を発信するとともに、新たな人材の活用方法のモデル事例を創出し、地域産業の維持に不可欠な中小企業の担い手確保を支援します。